

日 時	令和元年7月24日(水) 15:20~15:45 第1回経営会議
出席者	市長、渡辺副市長、平原副市長、荒木田副市長、政策局長、総務局長、財政局長、政策局政策調整担当理事
欠席者	小林副市長
議 題	1 横浜みなとみらいホール及び横浜美術館の指定管理期間満了後の対応について【文化観光局】
議 事 要 旨	<p>1 横浜みなとみらいホール及び横浜美術館の指定管理期間満了後の対応について</p> <p><b>【論点】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>横浜みなとみらいホール及び横浜美術館については、現行指定管理者が例外的取扱い（非公募・10年）により指定されているため、指定管理業務の効果検証を行った。</li> </ul> <p>結果を踏まえ、次期指定管理者の選定に当たっては、横浜みなとみらいホールは非公募（横浜市芸術文化振興財団を想定）5年で選定、横浜美術館は非公募（横浜市芸術文化振興財団を想定）10年で選定する。</p> <p><b>【説明要旨】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>横浜みなとみらいホール及び横浜美術館に係る指定管理者は、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団（以下、芸文振）が指定されている。</li> <li>次期指定管理者の選定にあたり、現行指定管理業務に係る効果検証結果や大規模改修期間などを鑑み、両施設とも、現行指定管理者と同じく、芸文振を想定し、非公募とする。</li> <li>指定管理期間について、横浜みなとみらいホールは周辺に大型音楽アリーナの開業予定があり、施設の役割検証を行う必要があることなどから、現行の10年から5年に変更する。横浜美術館については、企画展準備や専門人材の育成に長期間の時間を有することを鑑み、10年とする。</li> </ul> <p><b>【主な意見等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>横浜みなとみらいホールについて、公演数の減少状況などを鑑み、指定管理者としっかりと協議を行いながら、適切な運営を目指す必要がある。</li> </ul> <p><b>【結論】</b></p> <p><u>局案の方向性について了承。実施に向けては、主な意見で指摘された点を踏まえた検討を進めていくこと。</u></p>